

【2017年1月1日から ICU・CCUにてECMO(経皮的心肺補助装置)治療を受けた患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

ICU入室患者におけるECMO^{*1}導入による褥瘡^{*2}発生率の変化とその要因の検討

*1:ECMOとは、経皮的心肺補助装置のことであり、人工肺とポンプを用いて呼吸や循環をサポートする体外循環補助装置のことです。

*2:褥瘡とは、寝たきりなどがきっかけで皮膚の血流が滞ることにより生じる皮膚病変のことであり、一般的に「床ずれ」とよばれるものです。

【研究背景・目的】

ECMO導入により褥瘡のリスクは高くなると言われており、実際にECMO導入している患者様の褥瘡発生率や要因を明らかにすることで、ケアの改善や早期から予防的介入の提案が行えることにより看護の質の向上が見込めると考えられるため本研究に取り組みます。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成31年2月1日から平成31年12月31日
- ・対象：2017年1月1日～2018年12月31日までにICU・CCUへ入院され、ECMO治療を24時間以上受けた患者様
- ・取得情報：
 - [患者基本情報] 年齢、性別、身長、体重、BMI、入院経路、意識レベル(GCS)
 - [理学的初見] 浮腫の有無
 - [薬剤関連情報] 以下の薬剤の使用の有無
鎮静剤、カルシウム拮抗薬、ニトログリセリン、カテコールアミン
プロスタノール、コルチコステロイド
 - [重症度] SOFAスコア
 - [検査値] ヘモグロビン、血清アルブミン、白血球
 - [褥瘡関連情報] 褥瘡の有無、褥瘡の既往の有無、日本語版ブレイデンスケール

[ECMO 関連情報] ECMO 導入から褥瘡発生までの時間、ECMO 導入方式(V-A、V-V)

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 ICU・CCU 看護師長 野見山 由美子

研究分担者：飯塚病院 ICU・CCU 看護師 小野 慎平

【問い合わせ先】

飯塚病院 ICU・CCU 小野 慎平

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL：0948-22-3800（代表）